

新春日部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

低所得者・子育て世帯・事業者に 食料品や燃料代価格高騰に支援を

日本共産党市議団は、10月17日、岩谷市長に対して、新たな国からの交付金についての要望をおこないました。

食料品をはじめ、生活必需品の価格高騰が家計を圧迫す



る中、国は、住民税非課税世帯に5万円を支給することを決めました。それとは別に自治体に「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金」が交付されます。春日部市には約4億6300万円。地方の実情にに応じて、低所得者・子育て世帯・事業者に価格高騰に対する補助をおこなうもので、党市議団は下記の内容で活用について要望しました。

支援が漏れる人が
ないよう検討にする

「電力・ガス・食料品価格高騰重点支援 地方交付金」についての要望書

1. 低所得者への支援として、住民税均等割のみ課税世帯に非課税世帯同様5万円を給付すること
2. 子育て世帯への支援として保育所・幼稚園・小中学校給食費を無償化すること
3. エネルギー費用軽減のため、市内業者から省エネ家電を購入したり、住宅改修をおこなった際に補助をおこなうこと
4. 高齢者・障害者施設に、エネルギー・食料品価格高騰分の支援をおこなうこと
5. ハウス農家に燃料代高騰分を補助すること
6. 業種を問わず、前年同月より3カ月で5万円以上燃料費が高くなっている事業者
に燃料代を補助すること

新型コロナの影響が長引く中で、食料品や電気代が高騰し続け、所得の低い方や子育て世帯の影響は深刻です。国の支援金が「非課税世帯」に限定されていることから、国の支援には当てはまらないが、深刻な影響を受けている方、くらしや営業を温める支援が届くようにしたいものです。

岩谷市長は「庁内で調整を進めているが、支援が漏れる人がいないようにということ」と決意する予定です。

「電力・ガス・食料品価格高騰重点支援地方交付金」の活用については、近く、臨時議会で補正予算が審議され、決定する予定です。

と、子育て世帯の負担軽減ということを指示した。参考にさせていただく」と答えました。

当日は、総合政策部長、財務部長が同席しました。また、木下議員は建設委員会の行政視察のため欠席しました。



国保税、こどもの均等割の全額免除を求める署名にご協力を

国民健康保険制度は、社会保障です

国民健康保険は、主に年金生活者、自営業者、農家、非正規労働者などが入っています。国民健康保険制度は、国民皆保険を支える社会保障ですが、国保税は高すぎて払いたくても払えないとの声があがっています。

これは、最初は国保の総収入における50%を国庫支出金が占めていましたが、1984年の改悪以降25%から徐々に少なくなっていることが原因の一つです。国からの補助を増やしていくことが求められます。

2018年から都道府県単位化に

各自治体は、高い国保税に対して、一般会計からの繰り入れをして、住民の福祉の向上に努めてきました。が、2018年から都道府県単位化となりました。

国は、一般会計からの繰り入れを赤字とみなし、繰入金金はゼロにするよう求めました。激変緩和のため6年間の猶予期間を設けましたが、2027年には県内統一の国保税にしていくとしています。

高い国保税を高齢化率、収入、医療費の状況など自治体ごとに工夫し、少しでも安心して医療が受けられるようにとする独自の取り組みができなくなり、ほとんどの自治体が値上がりすることが懸念されます。

社会保障としての国民健康保険制度を守るために、誰もが普通に払える国保税にしていくことが重要です。

県内一高いこどもの均等割全額免除を

春日部市においても国保税は高い状況にあります。所得300万円、40歳以上夫婦と子ども二人の世帯で年間46万5600円です。

高くなる原因に、所得に関係なく課税される均等割が高いことがあります。40歳以上が年間55800円、40歳未満が44100円です(介護分が入りません)。

春日部市のように所得割と均等割の2方式で課税している県内の自治体では一番高い金額です。

令和3年度決算において、繰越金は約6億円、基金は約5億円あることがわかり

ました。0歳から18歳の均等割を全額免除した場合の費用は約1億1000万円です。現在の国保財政において、こどもの均等割の全額免除は十分可能です。

どの子ども安心して医療にかかれる春日部に

春日部社会保障をよくする会は、高い国保税を払える国保税にして、どの子ども安心して医療にかかれる春日部市にしていきたいと「こどもの均等割の全額免除を求める請願署名」に取り組みます。皆さんの声を積み上げ、12月議会に請願書を提出します。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



市立医療センター ☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119

10/23(日) (内科系) 桑島内科医院 大枝315 電話 735-0001 (小児科系) おかだこどもの森クリニック 藤塚1225 電話745-7722 (外科系) 渡辺整形外科医院 西金野井309-12 電話746-0007

10/30(日) (内科系) 春日部厚生クリニック 下蛭田125-1 電話 754-4313 (小児科系) いぶきこどもクリニック 大枝309 電話735-0854 (外科系) 山崎整形外科 牛島1081-3 電話:763-5011

休日当番医